



おおの あいり
大野愛莉ちゃん(1歳)
豊秋(平成20年9月2日)
好奇心旺盛な愛莉。のびのび健康やかに大きくなってね。
(慎太郎お父さん ひとみお母さん)



なかむら りんせい
中村凜晴くん(1歳)
滝川(平成20年9月12日)
君が来てくれて楽しい毎日だよ♥心も体も元気に大きく育ってね。
(剛お父さん 恵美お母さん)



きただ
北田いろりちゃん(1歳)
高木(平成20年9月15日)
おじいちゃん、おばあちゃんいつも可愛がってくれてありがとう!
(寿お父さん 志保お母さん)



やました ひろむ
山下大夢くん(1歳)
御船(平成20年9月19日)
お姉ちゃんが大好きな大夢。お姉ちゃんに負けないように大きくなってね。
(史緒お父さん 幸美お母さん)



ほり ななせ
堀七星ちゃん(1歳)
御船(平成20年9月14日)
いつも笑顔一杯の七星はみんなのアイドルだよ。1歳のお祝いみんなでしょうね☆
(哲郎お父さん ひとみお母さん)



いわさか ゆうと
岩坂悠叶くん(1歳)
豊秋(平成20年9月23日)
じいじ、ばあば大好き!いつも元気で笑顔いっぱいこれからも笑顔絶やさず、優しい子に育ってね!!
(昭一お父さん さやかお母さん)



みやがわ ほのか
宮川歩乃佳ちゃん(1歳)
上野(平成20年9月23日)
元気でいつも笑顔だから家族みんなに大人気なほのか。これからもいっぱい遊んでね。
(登嗣お父さん 知緒お母さん)



やまち りん
山地凜ちゃん(2歳)
小坂(平成19年9月10日)
お歌大好き!家族みんなあなたの笑顔が大好き!!その笑顔をずっと見せてね...
(智治お父さん 淑子お母さん)

来月号は、10月にお誕生日を迎える満1歳から満3歳までの「みふねのアイドル」を募集します。掲載希望の方は、9月30日☎までに役場総務課広報担当(☎282-1111)までお申し込みください。

Quiz 広報クイズ

図書カードが当たる!

問題をよく読んで、3つの答えの中から正しいものを選び、ハガキに書いて送ってください。全問正解者の中から抽選で10人の方に、図書カードをプレゼントします。

問題

問① 夏の大イベントがあっば祭りの総踊りには何人の町民が御船音頭を踊ったでしょうか?
A-3000人
B-1700人
C-120人
(ヒント・家族で考えてね)

応募方法

ハガキに答え(例、①-A)とあなたの住所、氏名、年齢を書いて、〒861-3296御船町役場「広報クイズ」係まで郵送してください。(コメントやイラストもお待ちしております)

締め切り

平成21年9月30日☎ (当日消印有効)

8月号の正解

①-B ②-A ③-B ④-A ⑤-C

8月号の当選者

応募総数27通で全問正解者は24通でした。抽選の結果、次の10人に図書カードをお送りします。(敬称略)

水野 愛海(豊秋) / 北野有王衣(滝尾)
松永 恵子(高木) / 古田 章人(陣)
林田 三恵(辺田見) / 寺野 翔(豊秋)
奥村 葵帆(御船) / 長木 香織(高木)
藤本 和来(豊秋) / 佐藤 ゆな(高木)

わたしにとっての日本一

連載 17

高橋 恵子 さん
(滝川・44歳)

熊本県認知症介護指導者として活動中の高橋さん(前列右)

認知症になっても幸せに暮らせるために

10年程前、小さな会社を立ち上げました。認知症の人のためのグループホームを立ち上げるためです。まだその頃は、認知症を痴呆と呼んでいた時代で、「ほけたらはずかしい」という人がほとんどでした。

私が結婚した当時、理由もわからないまま興奮する母のいる家に帰れず、ホテルに泊まったことがありました。学びを深めた上で考えると、母は、認知症の初期症状で、母自身が一番苦しんでいたのだらうと思います。今、マスコミでも「認知症になっても心は生きている」と伝えていきます。認知症の人やその家族の権利を守ろうと、県内各地で啓発活動もはじまっていて、私や仲間も協力しています(認知症講演会を10月1日☎、カルチャーセンターで午後6時30分から開催)。

「私や主人が認知症になっても、御船町で日本一幸せに暮らしていきたい」。そのために、認知症介護の専門家としてさらに学びを深めて各地に出向き、「認知症の家族と共に幸せに暮らせる社会」への思いを語ります。

(話/中村美喜男おじいちゃん)

4世代大家族にぎやかに

家族9人中7人が男性という大家族のわが家では、やとと歩けるようになった末の孫、公亮を中心に毎日がとにもぎやかです。家族それぞれに役割があり、かるたのりはひいじいちゃん、家庭菜園で野菜を作ってくれるひいばあちゃん、魚釣りなど外遊びはじいちゃん。それぞれができる範囲で子育ての応援中です。「学校から帰っても誰か家にいてくれるから寂しくない」と話す孫の郁哉くん。年はとっていきますが、これからもできることを孫達にしていきたいですね。



※「ムゾラシカ」は御船弁で「可愛い」の意味です。

ムゾラシカ

可愛い孫と一緒に暮らすおじいちゃん・おばあちゃんに孫の話をもらうコーナーです。

- 中村 美喜男さん (滝尾・84歳)
- 八木子さん (82歳)
- 勝 幸さん (57歳)
- 公 亮くん (滝尾小1年・6歳)
- 恵 都くん (滝尾幼稚園・5歳)
- 郁 哉くん (1歳)



English-Japanese

ニック先生の英会話 VOL. 23

What did you do?

Josh : Hey Nick, what did you do for summer break?
Nick : I went back to Alaska for summer break.
Joshi : Oh really? That sounds like fun.
Nick : Yes, it was very fun. I went fishing every day.
Josh : Great! I love fishing.
Nick : Oh really? Me too. I caught lots of Salmon and Halibut too. Josh, what did you do for summer break?
Josh : I played baseball every day. I also went to Amakusa to go fishing.
Nick : Baseball sounds like fun. But was it hot?
Josh : Yes, it was very hot, but fun.

何をしましたか?

(和訳例)

Josh : はい、ニック、夏休みは何したの?
Nick : 夏休みはアラスカに帰ったよ。
Joshi : 本当に? 楽しそうね。
Nick : うん、とても楽しかった。毎日釣りをしたよ。
Josh : いいね! 私も釣りが大好きだよ。
Nick : 本当に? 私も。シャケとオヒョウをいっぱい釣った! Joshは何をしたの?
Josh : 毎日野球をした。アマクサにも釣りに行った。
Nick : 野球は楽しいよね。でも暑かったでしょう?
Josh : うん、とても暑かったけど、楽しかった。